

子どもの成長は待ったなしです

お口の健康は、身体だけでなく精神的な健康にもよい影響を与えます。
歯の悩みは、早めに歯医者さんに相談して解決しましょう。

三好プリベント歯科 院長 三好 弘祐



院長 三好 弘祐

子どもの歯の矯正治療

子どもの歯並びが気になるという保護者が、年々増えています。柔らかい食べ物を中心とした食生活が続く「顎の発育不足」から歯が並ぶスペースが狭くなり、歯並びの乱れや噛み合わせの問題を引き起こしています。

久歯が生え始める5歳から10歳の間に矯正治療を行うことが理想的です。この期間に治療を行うと、短い治療期間で治療費も抑えられます。

■マウスピース矯正 (インビザライン)

従来大人の矯正治療に使われていた取り外し可能なマウスピース矯正が子どもの治療にも用いることができるようになりました。マウスピース矯正は、歯を正しい位置に動かす矯正治療です。「アライナー」という透明のマウスピースを使用し、約1週間毎に新しいアライナーに交換しながら、一日に20時間以上装着して、歯を徐々に移動させていく矯正治療です。アライナー矯正（インビザライン）の利点は、見た目の問題や話しにくさ、食事の制限が少なく、違和感が少ないことです。また取り外し可能で歯磨きがしやすい、むし歯や歯周病になりにくいことがあげられます。

■顎顔面矯正

顎顔面矯正は、「悪くなった歯並びを整える」のではなく、「歯並びが悪くなる前に上顎のスペースを広げて、歯の並ぶスペースを作る」矯正治療です。子どもの顎の骨の成長する力を利用しながら歯並びを整えていくので、成長期にしかできない小児矯正です。骨が柔らかく、そして永

現代社会では見た目が重視されるルッキズム（見た目で判断すること）の傾向があり、歯の美しさを求める歯のホワイトニング（歯の着色除去）を希望する方が増えています。歯科クリニックのホワイトニングは、18歳から受けることができます。美容歯科治療です。基本的に年齢制限の上限はなく、歯や歯茎の状態が良ければ、60歳、70歳になってからでも可能です。歯のホワイトニングは一見、見た目だけを重視しているように思えますが、むし歯予防や歯周病予防にも医学的効果があり、健康への投資として求める人も多くなりました。

医療ホワイトニングの優位性

よりキレイな歯、美しい口元を目指す「口元の審美性を高める治療」を目指し、100時間以上ホワイトニングの研修を受けた女性歯科衛生士が担当し、具体的には歯の色や形、配置などの問題を解決するための治療や処置を行っています。「歯の色を白くする・歯茎の色を健康的なピンク色にする」ことで、お口の健康はもちろん、身体全体・心の健康にも繋がります。

歯科の保険治療は国が定めた必要最低限のものであり、歯科とは大きく異なります。歯科では治療の質や快適性、美しさに対して技術や時間と手間をかけた治療は自費治療となります。

ホワイトニングには、セルフホワイトニングと医療ホワイトニングの2種類があります。セルフホワイトニングは手軽ですが、歯の白さや安全性を求めるのであれば、医療ホワイトニングをお勧めします。医療ホワイトニングは国家資格を持つ歯科医師、歯科衛生士のみが使用できる、国内薬事承認を取得した薬剤を使うので、安全性が高く、効果も期待できます。当院では、

人生100年時代。長い人生を楽しむためには、お口の健康がとて大切でです。子どもの矯正治療で「子どもの口に矯正装置を入れる」ことに懸念を抱く方もいますが、子どもたちの成長は日々刻々と進んで待ったなしです。歯並びが整うと、見た目でだけでなく、しっかりと「噛む」ことで栄養の吸収効率の向上し、脳にもよい刺激を与え、将来の健康維持にも繋る人生への大きな投資です。

また、顎顔面矯正で顎のスペースを広げた後に、歯並びをきれいにするマウスピース矯正を行う「ハイブリッド矯正」が、より効果的で安全に歯並びを改善する方法として注目されています。

効果も期待できます。当院では、